

# 学校だより特別号

特集 学校評価（後期）令和2年3月

京都市立醍醐小学校

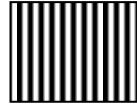
校長 森田 和久

TEL  
571-0001

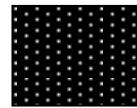
## 学校教育目標

「共に生き、次代を創る醍醐の子」

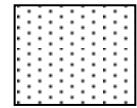
～豊かな心を育み、自ら学び 支え合い 高め合う子ども～



そう思う



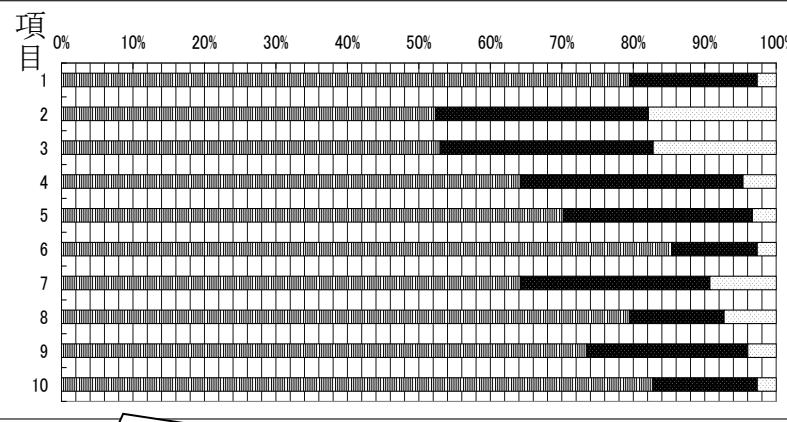
大体そう思う



あまりそう思わない

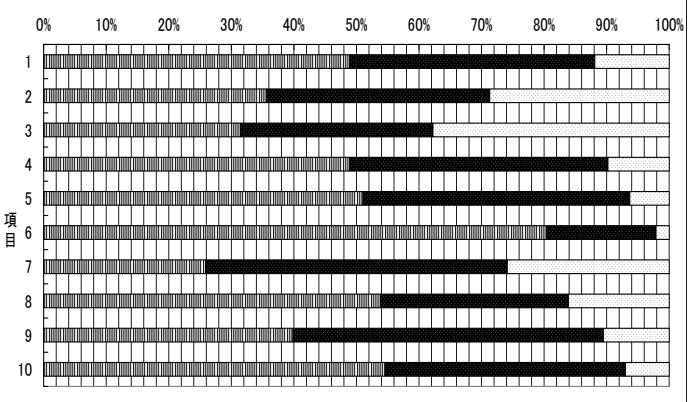
## アンケート項目（児童）

1	学校は楽しいですか。
2	家で家庭学習をしていますか。
3	学校や家で、自分から読書をしていますか。
4	自分から進んでいさつしていますか。
5	学校や学級の約束やルールを守っていますか。
6	友だちとなかよくしていますか。
7	自分には良いところがあり、自分を好きだと思っていますか。
8	将来の夢や目標（こんな人になりたいなど）がありますか。
9	自分は地域の人たちに大切にされていると感じますか。
10	自分の住んでいる「醍醐のまち」のことを好きだと思っていますか。



## 児童1～3年

## 児童4～6年



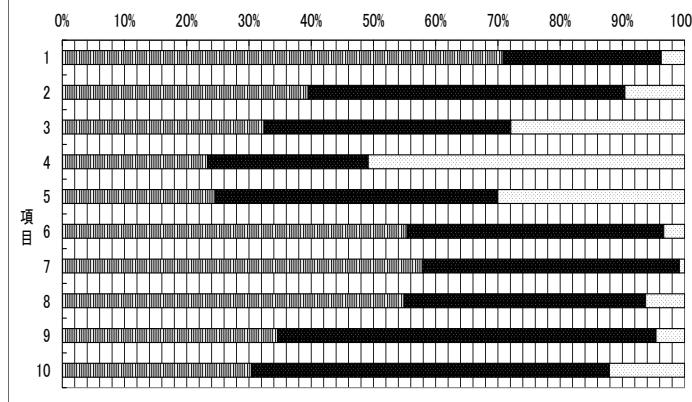
<自分は地域の人に大切にされていると感じますか>

前期と比べ、1～3年生は96.6%で4%上昇しています。4～6年生は89.2%あります。地域行事や朝の見守り達などの活動で、子どもたちが「自分は地域の方々に見守られ大切にされている」という思いになったのだと思います。

<将来の夢や目標（こんな人になりたいなど）がありますか>

高学年は84.2%で前期と比べ、4.91%上がっています。低学年は93.3%あります。保護者の働きかけが87.9%という数値からもわかるように、保護者の方の子どもへの将来の夢や目標をもたせる働きがあったのだと思います。学校としても、児童のがんばりを認めながら、目標を達成できるようにまた自分なりの目標が設定できるように支援を続けていきます。

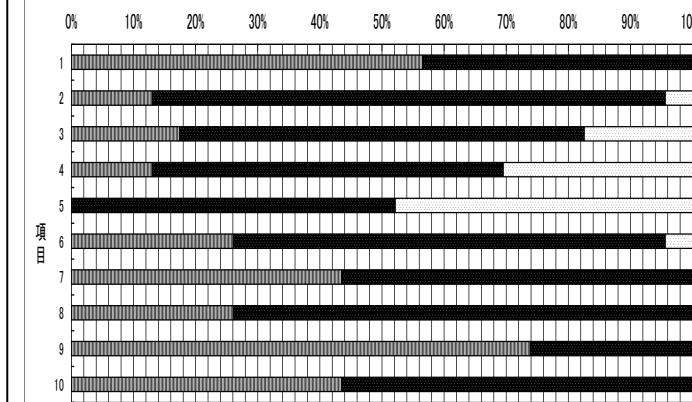
## 保護者



<自分から進んでいさつしていますか>

前期と比べ、70.0%で14.8%上昇しています。保護者の方の働きかけはもちろんのこと、朝のいさつ当番や放送委員会の取組等を通し、子どもたちの意識の向上が図られたと思います。

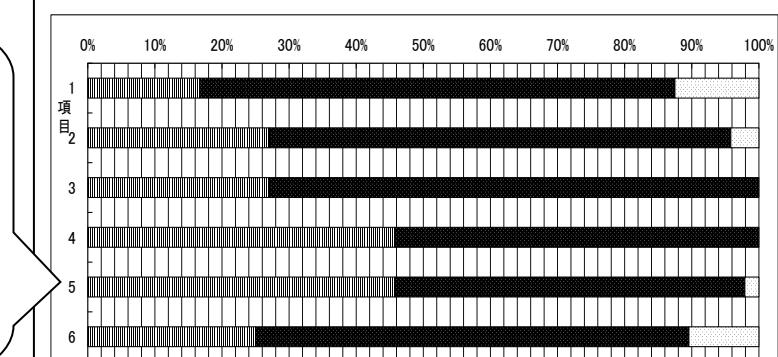
## 教職員



<子どもは学校や学級のきまりや約束を守っている>

前期と比べ95.7%で9.4%上りました。今後も「醍醐小学校の約束」を基本に全校で決まりを守る態度の指導を引き続き推進していきます。

## 地域



<醍醐の子どもは、地域行事に積極的に参加している>

前期同様に100%です。習い事などでなかなか参加しにくいこともあります。夏祭りや餅つきパーティーなどで地域の方々にあたたかく見守っていただいていることを感じ、より自分の住んでいる「醍醐のまち」を好きだと思えるようになって欲しいです。

本校では、学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを年に2回行っています。児童と保護者の皆様、地域の方々・教職員を対象に実施した今年度2回目のアンケートの結果をお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果を生かし、学校運営の改善と発展を目指し、より一層教職員一同励んでいきたいと思います。

自ら学び続け、創造力のある子ども

豊かな感性をもち、人やものを大事にできる子ども

心身をきたえ、自己指導力を高めていける子ども

### 本を読むことは好きですか。

前期1回目のアンケートで、「そう思う」「大体そう思う」と答えたのは72.2%，後期2回目は、1~3年は82.5%，4~6年は61.9%，平均して83%と10.8%下がっています。今年度も低学年と高学年とでは聞きがあります。年明け、学校図書館にホワイトボードを設置しました。これで図書館でも教室同様に授業をすることができるようになりました。また学校図書館司書による本の読み聞かせや本の紹介などの話をさせていただいている。こういった取組で少しでも子どもたちが本に親しみをもち、自ら読書をするようになってくれたらと思います。今後も学校司書と連携を深め、本に親しむ機会が少しでも増えるよう取組を進めていきたいと思います。

### 友達と仲良くしていますか。

前期1回目、後期2回目ともに「そう思う」「大体そう思う」が、97%の回答です。保護者(99.2%)、地域(100)という高い数値になっています。

本校の目指す子ども像の1つ、「豊かな感性をもち、人やものを大事にできる子ども」とあるように、今後も心豊かでやさしい子どもを育していくために、子どもたちの様々ながんばりを見取り、褒め、さらにコミュニケーション能力の育成や道徳教育の充実にさらに力を入れて取り組んでいきます。

### 早寝・早起き・朝ごはんを心がけている。

前期1回目のアンケートで、「そう思う」「大体そう思う」と答えたのは84.3%，後期2回目は、1~3年は91.2%，4~6年は80.5%，平均して85.9%と1.6%上がっています。就寝時間が遅い要因の一つにテレビの視聴やスマホ・ゲームなどのやり過ぎ等がありますが、児童対象の「スマホ・ケータイ教室」や保護者対象の家庭教育学級等を通して、正しい使い方やルールについて、ご家庭で話し合っていただいたり、声かけをしていただいたりしていることで数値が上がったのだと思います。学校としても今後も「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを指導していきたいと思います。

～「ふるさと醍醐」で子どもを育む、保護者・地域・学校の連携～

令和2年2月26日（水） 学校運営協議会より

### 理事長より

・醍醐小学校の子どもたちは穏やかに育ってきていて嬉しいです。また教職員のみなさまには健康に留意しますます醍醐小学校の子どもたちのためにがんばってほしいと思います。

・日頃、地域のみなさまには、餅つき大会や各種学校行事の際に、いろいろとご協力いただいている。これからも地域と学校との連携を密にしていきたいと思います。

・醍醐小学校創立150周年を2年後に控え、2月20日（木）に準備委員会を発足し、令和4年2月6日（日）に記念式典を行うことに決定しました。



### 学力向上主任 松下教諭より

・本校では学力向上部で家庭学習を全校統一して行っています。

・読書の基本として音読を宿題として出しています。音読を通して学習の予習・復習を行い、各教科における読む力をつけていってほしいと考えています。



### 教育メディア主任 星野教諭より

・来年度は、ホームページの一週間にアップする量を学校全体でバランスよく設定していくようにしていきたいと思います。



### 生徒指導主任 佐賀教諭より

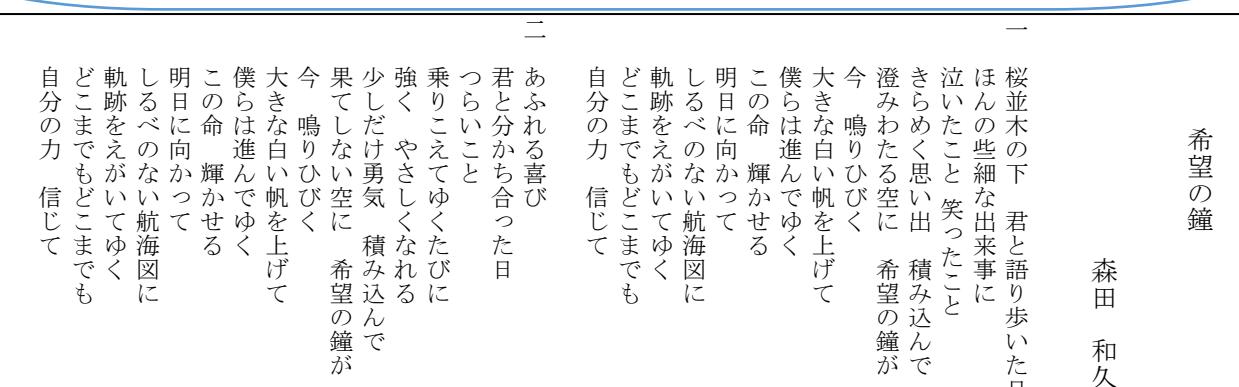
・低学年の子どもたちが高学年になっても元気よくあいさつできるようにしていきたいと思います。

・「あいさつの日」を設定することで、子どもたちにも意識付けにもなっていると思います。



### 学校長より

・この3年間、音楽科をはじめとして、あらゆる教育活動を通して、子どもたちに自分の思いを豊かに表現できる力を身につけていくように取り組んできました。  
・卒業していく子どもたちに、様々な可能性を切り拓いていく未来に希望をもって進んでいってほしいという願いを込めて『希望の鐘』という歌を作りました。



希望の鐘

森田 和久